

経鼻インフルエンザワクチン（フルミスト）について

今年より鼻スプレータイプのインフルエンザワクチン『フルミスト』が使用開始となりました。アメリカで2003年に承認され、2011年からヨーロッパでも承認されました。以前より日本国内でも輸入して使用している医療機関がありましたが、今年から正式に日本でも承認されました。

【特徴】

特徴としては、①痛くない、②接種回数が1回で済む、③効果持続期間が一年と長い、ということがあります。

【対象者、接種費用】

対象年齢は2歳から18歳です。

接種料金は1回7,000円（税込） 不活化ワクチン（通常の注射ワクチン）と比べると少し割高です。

【接種不適合者、注意者】

不活化ワクチンにはない注意点としては、下記の方は接種ができません。

- ・妊娠中の方、妊娠の可能性のある方
- ・アスピリンを服用している方
- ・免疫不全の方、免疫不全の方と接触する機会がある方

また、注意点として、接種時に鼻炎症状が強いと効果が落ちる可能性があります。副反応として感冒症状（鼻汁、咳嗽、咽頭痛など）が出現することがあり、喘息がある方は発作を起こす可能性もあるため選択する際はご注意ください。

【予約方法】

上記及び[接種説明書](#)を読んで希望される方は、通常のインフルエンザワクチン予約をしたのちに、当院の公式LINEアカウントから接種希望の連絡をするようお願いいたします（フルミストだけ先に予約することはできません）。

LINEには接種される方の氏名、生年月日、予約日を記載してください。

受付が完了した方にはこちらか「受付完了」のメッセージを返信しますので、送信後1日過ぎても返信がない場合は当院受付までお電話ください。

今年度は約100人分のフルミストを確保していますが、もし希望者が多く無くなってしまった場合はご了承ください。

【ミニQ&A】

- 予診票は不活化ワクチンと同じでいいですか？
→フルミスト用の予診票があります（一部不活化ワクチンは異なる点があります）のでそちらを使用してください。
- 予防効果は不活化ワクチンと比べてどうか？
→予防効果としては不活化ワクチンと同等と評価させていることが多いです。
- 他のワクチンとの同時接種は可能か？また他のワクチンとの接種間隔は？
→同時接種可能です。フルミストは生ワクチンのため、他の生ワクチン（MR、水痘、おたふくワクチン）との接種間隔は4週間あけます。不活化ワクチンは翌日からでも接種可能です。